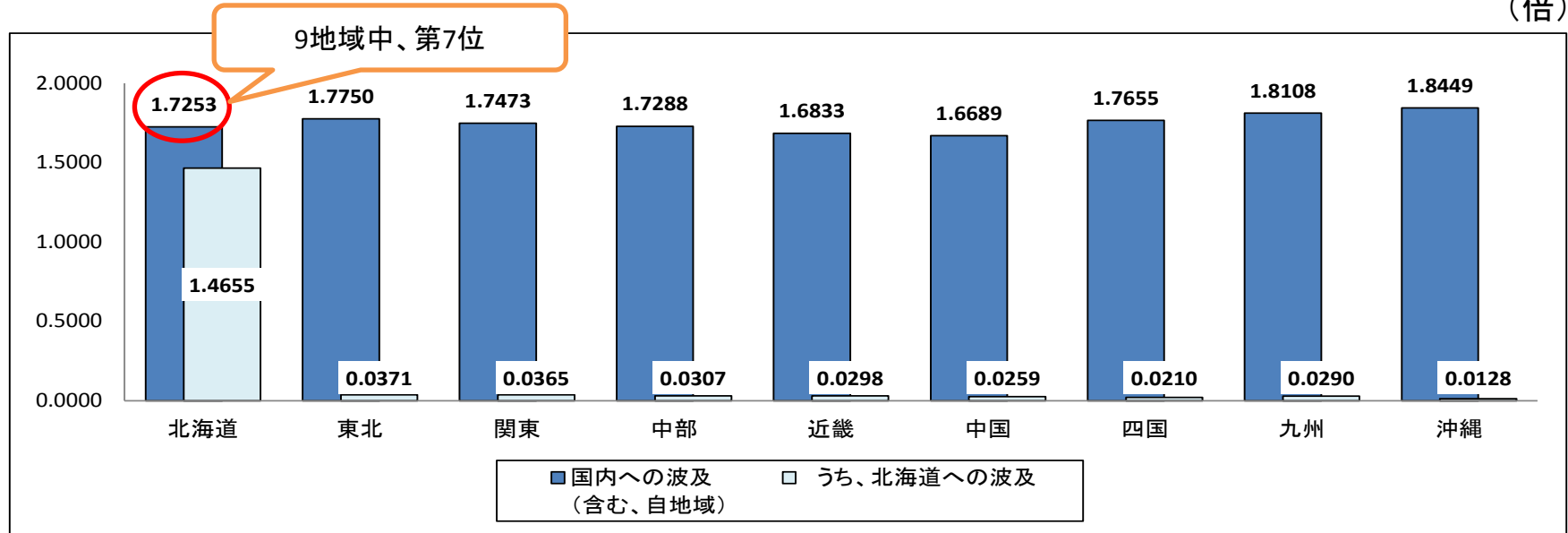


# 農林水産業等の波及効果 ～北海道～

経済産業省「平成17(2005)年地域間産業連関表(53部門)」を用いた分析事例

# 1. 農林水産業の国内全産業への波及(地域別)

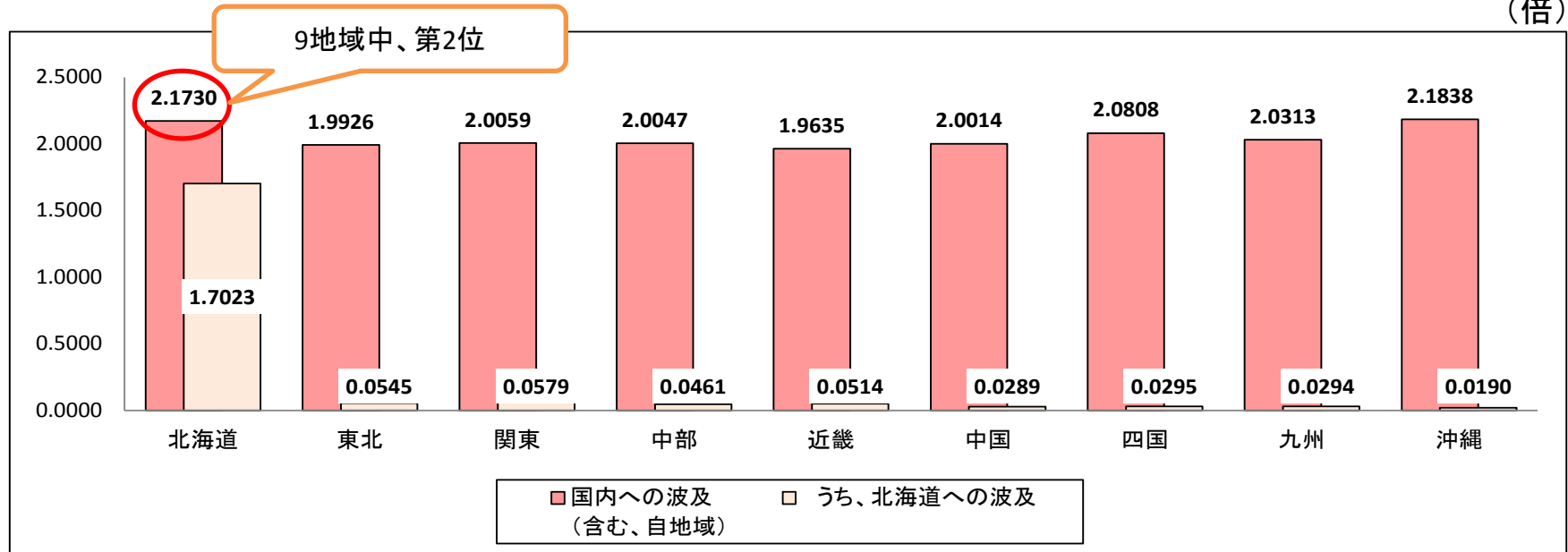
(倍)



※「地域」とは経済産業局別をいう。以下同じ。

# 2. 飲食料品の国内全産業への波及(地域別)

(倍)



### 3-1. 北海道の農林水産業の波及

#### ◆ 北海道内の上位5産業 (倍)

	産業	農林水産業(北海道)の波及
1	農林水産業	1.1534
2	飲食料品	0.0729
3	金融・保険	0.0376
4	商業	0.0355
5	その他の対事業所サービス	0.0309

<表の見方>

- ・例えば、北海道の「農林水産業」の生産が1単位増加したとき、北海道における「農林水産業」の生産は「1.1534」増加。
- ・前ページ1図「1.4655」の内訳。
- ・3-2表も同様。

#### ◆ 北海道外の上位5産業 (倍)

	産業	地域	農林水産業(北海道)の波及
1	商業	関東	0.0169
2	石油・石炭製品	関東	0.0120
3	農林水産業	東北	0.0101
4	運輸	関東	0.0088
5	飲食料品	関東	0.0071

<表の見方>

- ・例えば、北海道の「農林水産業」の生産が1単位増加したとき、関東における「商業」の生産は「0.0169」増加。
- ・前ページ1図「1.7253」と「1.4655」の差分の内訳。
- ・3-2表も同様。

### 3-2. 北海道の飲食料品の波及

#### ◆ 北海道内の上位5産業 (倍)

	産業	飲食料品(北海道)の波及
1	飲食料品	1.0996
2	農林水産業	0.3089
3	商業	0.0784
4	運輸	0.0326
5	金融・保険	0.0283

#### ◆ 北海道外の上位5産業 (倍)

	産業	地域	飲食料品(北海道)の波及
1	飲食料品	関東	0.0402
2	商業	関東	0.0363
3	農林水産業	東北	0.0334
4	農林水産業	関東	0.0178
5	運輸	関東	0.0132

#### 4. 北海道内各産業の国内(含む、北海道)への波及

##### ◆ 全国への波及の大きい上位5産業(「その他」産業は除く。)

(倍)

		国内への波及 (含む、北海道)	北海道内への波及	北海道外への波及
1	その他の自動車	2.9080	1.2733	1.6346
2	自動車部品・回付属品	2.6492	1.3119	1.3373
3	合成樹脂	2.4930	1.2845	1.2085
4	事務用・サービス用機器	2.4306	1.3479	1.0827
5	鉄鋼	2.4300	1.8969	0.5331
	農林水産業	1.7253	1.4655	0.2598
	飲食料品	2.1730	1.7023	0.4707

##### 【参考】北海道内、外への波及の大きい上位5産業(「その他」産業は除く。)

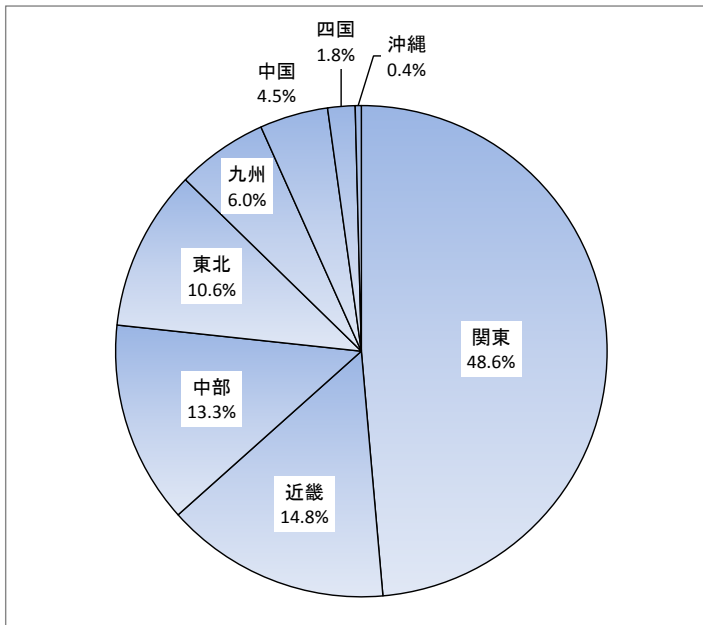
(倍)

		北海道内への波及
1	鉄鋼	1.8969
2	広告	1.7593
3	飲食料品	1.7023
4	パルプ・紙・板紙・加工紙	1.6951
5	鉱業	1.5869

(倍)

		北海道外への波及
1	その他の自動車	1.6346
2	自動車部品・回付属品	1.3373
3	合成樹脂	1.2085
4	通信機械・同関連機器	1.1156
5	事務用・サービス用機器	1.0827

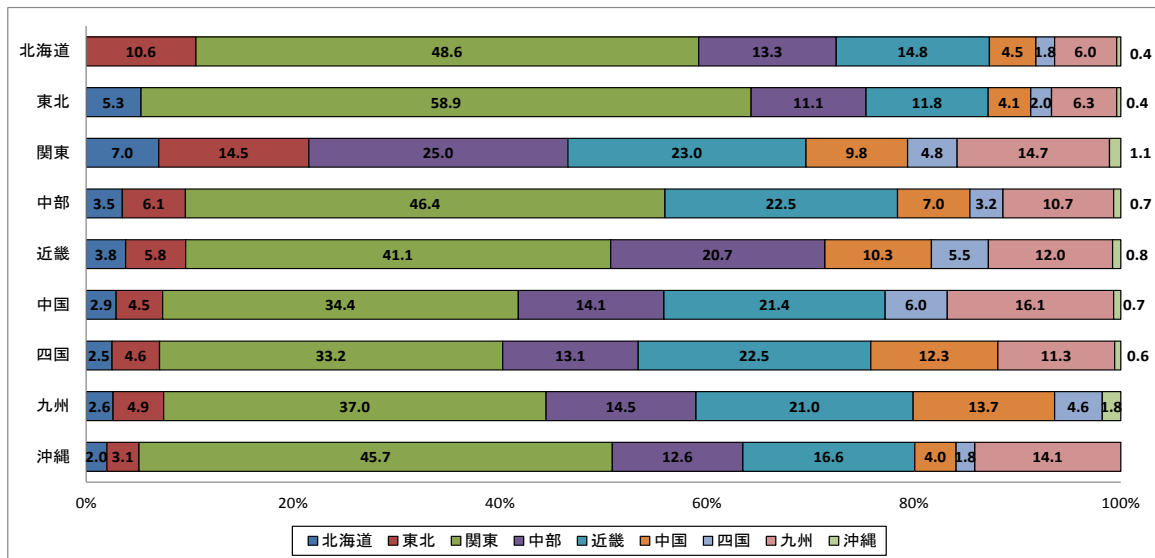
## 5-1. 他地域の最終需要が北海道に与える生産誘発額(構成比)



### <グラフの見方>

- ・他地域の最終需要が北海道の生産をどれだけ誘発するかを示したものの。
- ・北海道の場合、関東の比率(「48.6%」)が高く、関東の依存度が高いことがわかる。
- ・ただし、北海道内の最終需要を除いている。
- ・5-2図も同様。

## 5-2. 他地域の最終需要が自地域に与える生産誘発額(構成比)

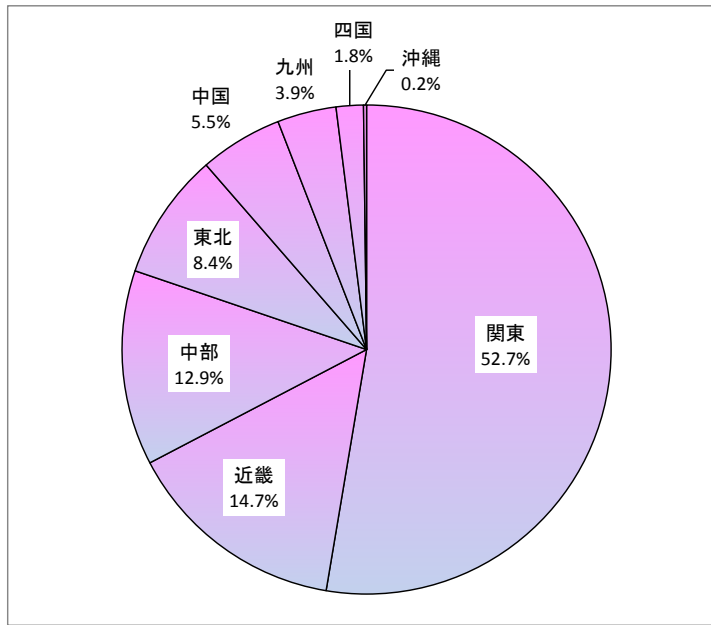


### <グラフの見方>

- ・他地域の最終需要が自地域(ヨコ)の生産をどれだけ誘発するかを示したものの。
- ・ただし、自地域内の最終需要を除いている。
- ・各地域とも関東の比率が高く、関東への依存度が高いことがわかる。

※ ヨコ地域からすると受動的なグラフ

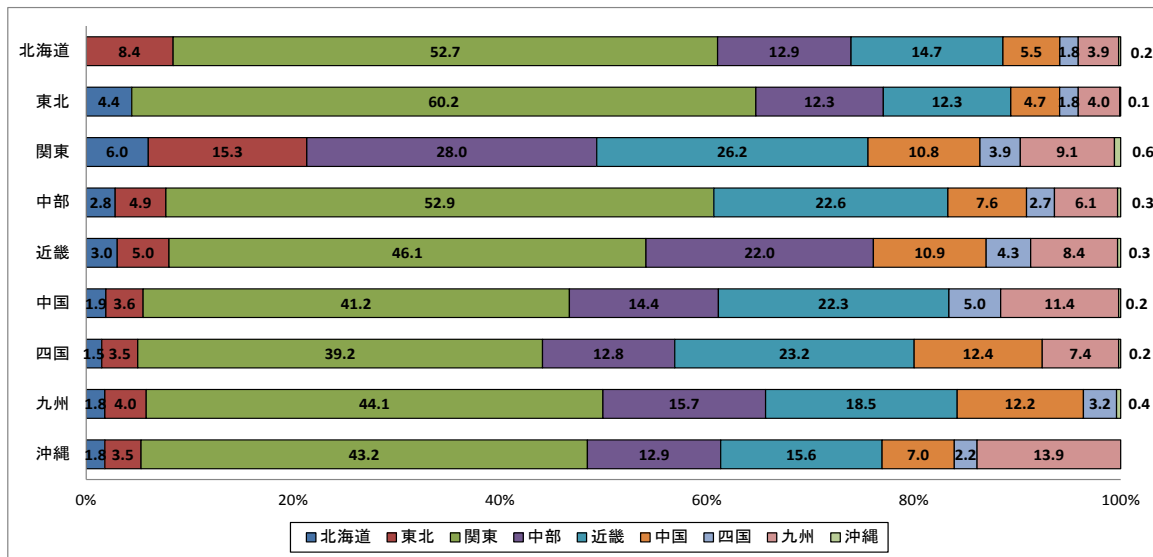
## 6-1. 北海道の最終需要が他地域に与える生産誘発額(構成比)



### <グラフの見方>

- ・北海道の最終需要が他地域の生産をどれだけ誘発するかを示したものの。
- ・北海道の場合、関東の比率(「52.7%」)が高く、関東の依存度が高いことがわかる。
- ・ただし、北海道内の生産誘発を除いている。
- ・6-2図も同様。

## 6-2. 自地域の最終需要が他地域に与える生産誘発額(構成比)



### <グラフの見方>

- ・自地域(ヨコ)の最終需要が他地域の生産をどれだけ誘発するかを示したものの。
- ・ただし、自地域内の生産誘発を除いている。
- ・各地域とも関東の比率が高く、関東からの依存度が高いことがわかる。

※ ヨコ地域からすると能動的なグラフ

## 【御参考】北海道の農林水産業への波及

### ◆ 北海道内の上位5産業 (倍)

	産業	農林水産業(北海道)への波及
1	農林水産業	1.1534
2	飲食料品	0.3089
3	製材・木製品・家具	0.1808
4	対個人サービス	0.0353
5	繊維工業製品	0.0297

<表の見方>

- ・例えば、北海道の「農林水産業」の生産が1単位増加したとき、北海道における「農林水産業」の生産は「1.1534」増加。
- ・下表も同様。

### ◆ 北海道外の上位5産業 (倍)

	産業	地域	農林水産業(北海道)への波及
1	飲食料品	関東	0.0257
2	飲食料品	近畿	0.0255
3	飲食料品	東北	0.0233
4	農林水産業	九州	0.0182
5	農林水産業	関東	0.0180

<表の見方>

- ・例えば、関東の「飲食料品」の生産が1単位増加したとき、北海道における「農林水産業」の生産は「0.0257」増加。
- ・下表も同様。

## 【御参考】北海道の飲食料品への波及

### ◆ 北海道内の上位5産業 (倍)

	産業	飲食料品(北海道)への波及
1	飲食料品	1.0996
2	農林水産業	0.0729
3	対個人サービス	0.0625
4	製材・木製品・家具	0.0116
5	医療・保健・社会保障・介護	0.0085

### ◆ 北海道外の上位5産業 (倍)

	産業	地域	飲食料品(北海道)への波及
1	飲食料品	関東	0.0149
2	飲食料品	中部	0.0145
3	飲食料品	近畿	0.0118
4	飲食料品	東北	0.0108
5	飲食料品	四国	0.0079

## 【御参考】経済産業局地域区分

地域名	所管地域範囲(都道府県)
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡
中部	富山、石川、岐阜、愛知、三重
近畿	福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

### ◆生産波及とは・・・

ある産業が他の産業と中間財の需要を通じて相互に関連し合っているとき、その生産活動が他の諸産業の生産活動に与える影響。各産業の生産波及効果は産業連関表の逆行列係数表の列和によって読み取ることができる。

### ◆生産誘発とは・・・

産業連関表では生産は最終需要によって誘発されると考える。最終需要がどの産業の生産をどれだけ誘発したかを示したものが「生産誘発額」。



# 平成17年地域間産業連関表

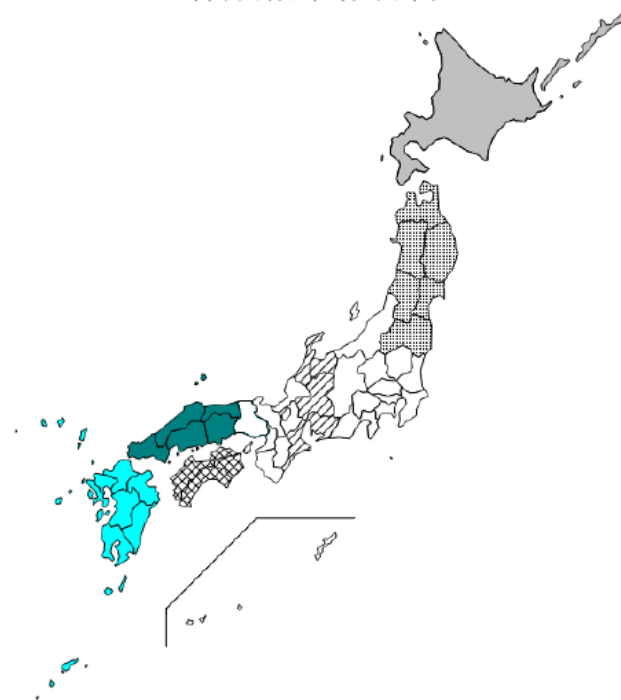
地域間表のイメージ

需要側		中間需要			域内最終需要			輸出			輸入	
		①地域	②地域	③地域	①	②	③	①	②	③	①	②
供給側	①地域		A									
	②地域											
	③地域											
	粗付加価値											
生産額			X									

平成17年地域間産業連関表

2005 Inter-Regional Input-Output Table

—作成結果報告書—



平成22年3月

経済産業省経済産業政策局調査統計部

[http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/tiikiio/result/result\\_02/pdf/h17\\_iriio\\_hokokusyo.pdf](http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/tiikiio/result/result_02/pdf/h17_iriio_hokokusyo.pdf)